

# 労働災害発生状況 (平成29年上半期)

八王子労働基準監督署町田支署

八王子労働基準監督署町田支署にける、休業4日以上労働災害は、平成29年上半期（1月～6月）で、前年同時期より13人の減少となっています。

引き続き、労働災害防止対策の推進を図り、一層の減少に向けた取組をお願いします。

## I 休業4日以上労働災害発生件数

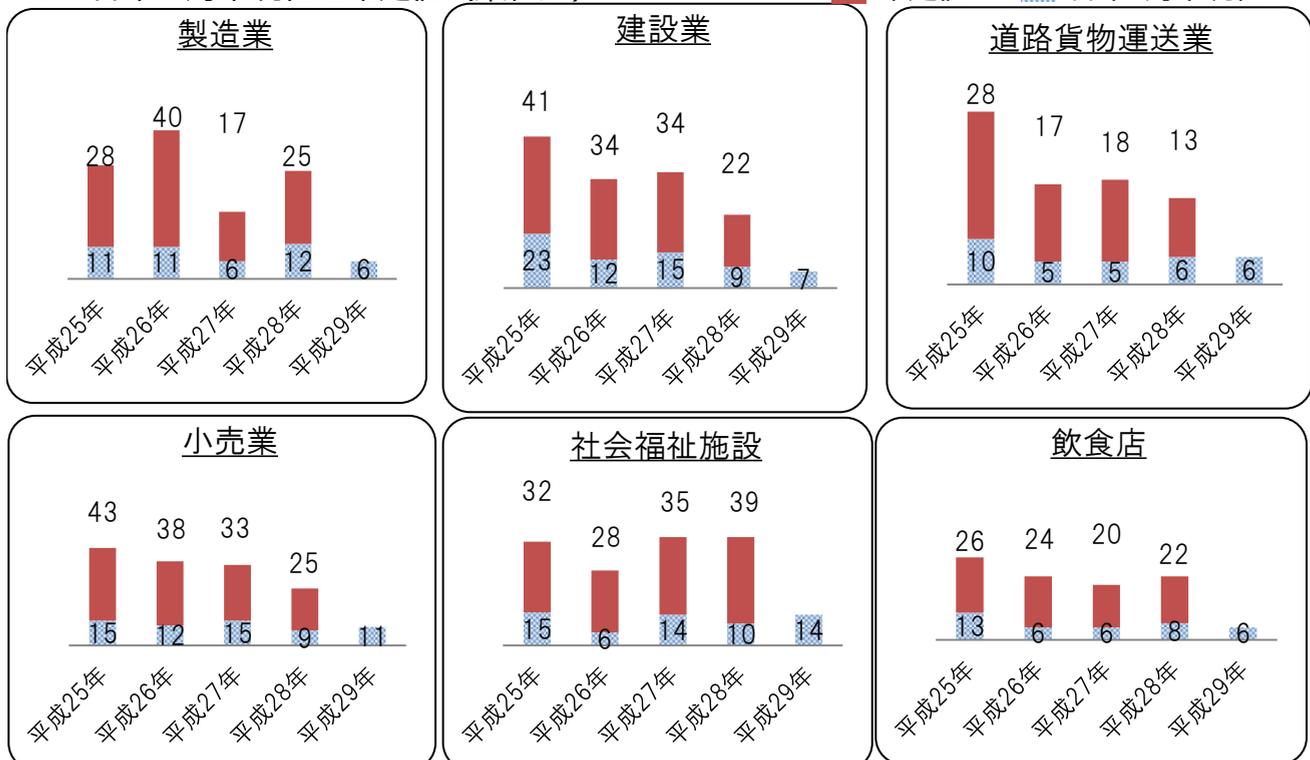
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年 (6月末)	前年同期
製造業	18	28	40	17	25	6	12
食料品製造業	7	15	21	10	11	3	5
建設業	50	41	34	34	22	7	9
運輸交通業・貨物取扱業	30	42	26	27	30	13	15
道路貨物運送業	19	26	16	17	13	6	5
第三次産業	182	170	157	161	153	57	55
小売業	47	43	38	33	25	11	9
社会福祉施設	35	32	28	35	39	14	10
飲食店	18	26	24	20	22	6	8
ビルメンテナンス業	5	2	15	9	8	4	2
その他の第三次産業	77	67	52	64	59	22	26
上記以外（農業等）	3	3	5	3	8	0	5
合計	283	284	262	242	238	83	96



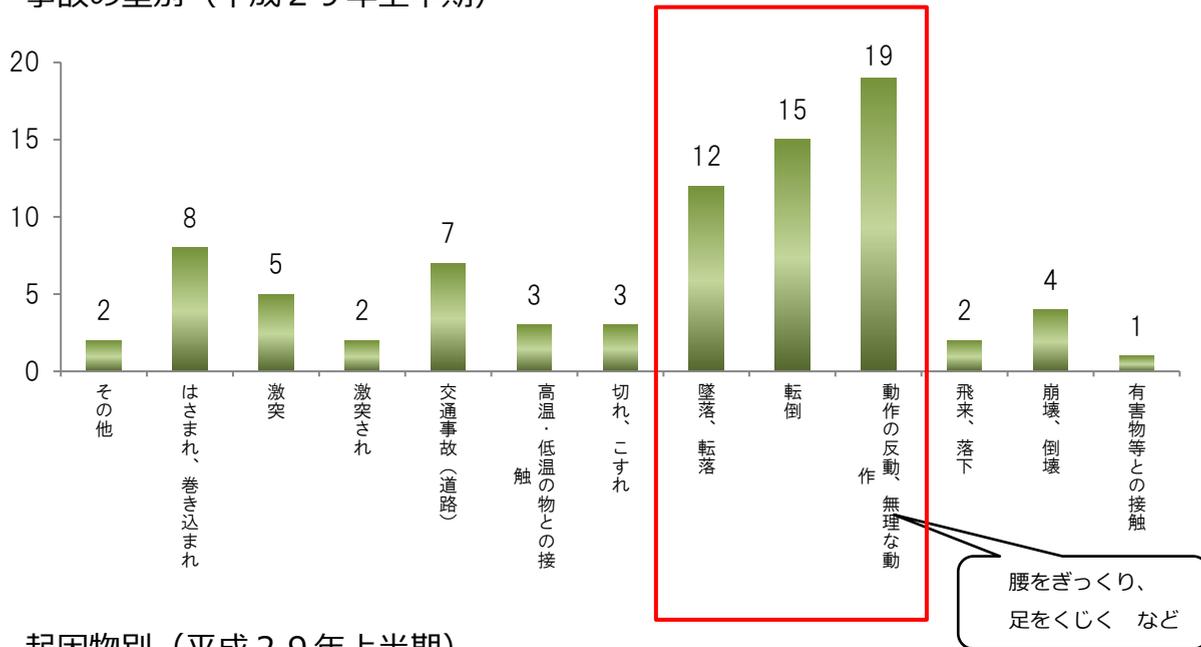
第12次労働災害防止計画における町田支署の目標値は平成29年(確定値)241人です。

## II 各年6月末現在と確定値（業種別）

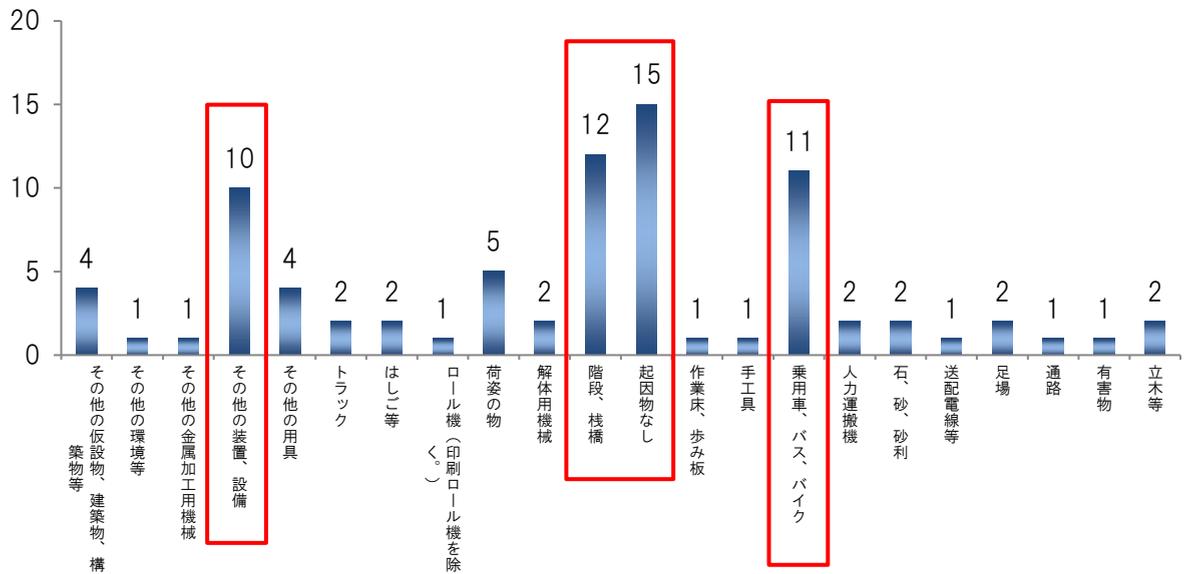
■ 確定値    ■ 各年6月末現在



### Ⅲ 事故の型別（平成29年上半期）



### Ⅳ 起因物別（平成29年上半期）



### Ⅴ 死亡災害発生状況

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年（6月末）	計
製造業		1				1
建設業			1		1	2
運輸交通業・貨物取扱業				1		1
第三次産業	1					1
全産業	1	1	1	1	1	5

#### 平成29年の死亡災害事例

業種	職種	事故の型	概要
	年齢	起因物	
その他の建設業	解体工	はさまれ、巻き込まれ	木造住宅の解体工事現場で、解体用つかみ機を使用してワイヤーモックにまとめたガラをつり上げようとしたところ、近くで作業していた被災者が頭部をはさまれた。
	40歳代	解体用機械	